



佐高

スーパー グローバル ハイスクール

SGH通信 2018

No. 17 (平成30年11月8日発行)

佐高 SGH 高1 ファイル

高大連携課題研究プロジェクト 高1 留学生指導①、②

2018年9月29日(土)と10月20日(土)に本校にて高大連携課題研究プロジェクトである高校1年生の留学生による指導が行われました。本校の高校1年生が4月から行ってきた課題研究に関して、留学生や留学経験者の大学生からアドバイスをもらうことができました。9月29日は14名、10月20日には26名の留学生に宇都宮大学から来ていただきました。本校生は31グループに分かれ、6領域の中から選んだテーマで研究を続けています。いよいよ発表が最終段階に近づいているところで、留学生からとても貴重な意見やアイデアをもらうことができました。



みんなで協力してパワポを作成できた。留学生にアドバイスをいただき、自分たちでは気づけなかったところに気づくことができた。来週は、宇都宮大学で発表するので、まだ足りない所もたくさんあるし、11月のイベントもすすめなければいけないので、月曜日から忙しくなると思うが、頑張りたいと思う。そして、教えていただいた留学生に感謝し、発表にも今後にも生かしていきたい。

1年2組 福島 唯織

今日の留学生指導では、たくさんの新しい発見ができた。留学生の方に客観的に自分たちの研究を見てもらうことで、説明不足やスライドの構造の問題点に気づくことができた。また、留学生の質問や指摘に答えることで、自分の中で複雑化して混乱していたことが、整理できた。この経験を今後の活動に十分に発揮していきたい。

1年1組 店網 秦吾



SGH 留学生指導を受けて、自分たちが思っていないところを指摘されたり、なるほどと思うところが多く、研究についてより深く自分自身で理解することができました。すぐくためになるアドバイスばかりでした。改善点が多く見つかり中間発表までにしっかりとパワポや原稿を直したいと思います。

1年3組 小和田 潮音

原さんとソヨンチャンさんのアドバイスを聞き、とても納得することやなるほどと気づかされたところがあった。まだまだ、調べたり、インタビューしたり、スライドを見やすいように工夫することが必要だとわかった。これからもっと内容をしっかり入れていきたい。相手側（聞く側）からの見方、立場になって考えることが大切だとわかった。たくさんのアドバイスをもらいとてもよかった。

1年4組 藤倉 怜衣

留学生のアドバイスを聞いて、まだまだだなと感じた。特に、文字が多いという点でスライドの見やすさを修正して行きたい。また、発表が5分以内にまとまるよう説明を端的にしていきたい。葛生他の資源も活用し、さらにツアーの内容をより深いものにしていきたい。1年2組 本嶋 雅大

自分たちの穴がよくわかって危機感を覚えた。しかし、その穴がよくわかったのでよかった。具体的なことを言ったり、フォント・サイズの調整をしたりというようなことをしっかりやって本番に臨みたいです。今日で自分たちの足りない所がわかり、とても有意義な時間になった。既にすべてわかっている私たちからすれば当たり前のことが、聞いている人にとっては重要な情報になっていて、それを見逃していたことが今日よくわかったので今後見逃さないようにしたい。

1年4組 三好 萌結